

岡山 HIV 診療ネットワーク 第 106 回研究会のご案内

平成23年も早いもので、残すところあと2ヶ月弱となりました。平成22年に岡山県内でのエイズ発症例が急増したことを受けて、平成23年9月30日に岡山県保健福祉部健康推進課感染症対策班との間でエイズ治療拠点病院連絡会議が開催されました。この中で話題の一つとして、HIV感染者と薬物依存の問題が指摘され、今後の重要課題として討論されました。今回の研究会では、事例検討に加え、岡山県精神科医療センターの河本泰信先生のご厚意で、薬物乱用、薬物依存、薬物中毒についてのミニレクチャーを拝聴できることになりました。折角の機会ですので、多数の皆様の参加をお待ちしております！

記

日時：平成 23 年 11 月 22 日(火曜日) 午後 6:40～8:30

場所：岡山大学病院 入院棟11階 カンファレンスC(案内図を参照)

岡山市北区鹿田町 2-5-1 TEL086-223-7151(代表)

当番世話人：草野展周(岡山大学病院 感染症内科)

石橋京子(岡山大学病院 総合患者支援センター)

定例会予定：

①6:40～6:50 報告

司会：石橋京子

「岡山県エイズ治療拠点病院連絡会議」

和田秀穂/川崎医科大学血液内科学

②6:50～7:10 事例検討 1

司会：徳永博俊

「HIV 消耗性症候群の一例」

草野展周/岡山大学病院 感染症内科

③7:10～7:30 事例検討 2

司会：草野展周

「EZC+DRV/r+RAL に MVC(CCR5 阻害薬)を加えて治療した症例」

福田寛文/川崎医科大学血液内科学

～休憩～

④7:40～8:30 ミニレクチャー

司会：和田秀穂

「薬物乱用、薬物依存、薬物中毒」

河本泰信 先生/岡山県精神科医療センター

主催：岡山 HIV 診療ネットワーク*

◆入会ご希望の方は、年会費 1,000 円を受付時にお支払い下さいますようお願い致します。

★★茶菓を準備しますが、数に限りがあります★★

*岡山 HIV 診療ネットワークは、岡山県における HIV 感染症の診療に関わる医療従事者のためのネットワークであり、めまぐるしく変貌する HIV 感染症についてのあらゆる情報を提供し、HIV 感染者および、その診療を支援することを目的としています。

案内図

会場：入院棟 11階
カンファレンスルームC

*入院棟のエレベーターで11階へお上がり下さい

